

総合型選抜のポイント

日本体育大学 児童スポーツ教育学部 児童スポーツ教育学科 児童スポーツ教育コース/幼児教育保育コース

掲載している内容は、過去に実施された試験について、受験生からの聞き取り調査をもとにまとめたものです。ポイントは、授業を担当する講師が指導上、重視する点を簡潔にまとめたものです。入試内容は、変更になる可能性があります。本年度の入試については、入試要項等でご確認ください。

◆出願書類の書式とポイント

●書式

3つの項目について横書きで記述。字数制限はないが、罫線各8行。合計で800字程度になる。ボールペンで清書して提出。

- ・出願学科の志望理由
- ・入学後の計画
- ・高校時代に取り組んだ活動

所定用紙 2					
日本体育大学 令和6年度 総合型選抜 トップアスリート（競技実働）型 10月・2月 総合型選抜 課題探究型 総合型選抜 プレゼンテーション型					
エントリーシート					
氏名	フリガナ				
出願学科(コース)					
このエントリーシートは面接（プレゼンテーション）時の参考資料として使用します。					
1) 出願学科(コース)の志望理由について記入してください。					
<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>					
2) 本学入学後の計画(学修や正課外活動などに対する意欲や目標等)について記入してください。					
<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>					
3) 高校時代に取り組んだ活動(部活動、資格取得、ボランティア活動等)について記入してください。					
<table border="1" style="width: 100%; height: 40px;"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>					

●ポイント

試験ではエントリーシートの内容をもとに、自己PRと面接を行う。そのため自分が記載した内容について、深掘されても具体的に答えられるよう、書類作成の段階から準備していく必要がある。

◆面接試験の形式とポイント

●形式：個人面接（1人約10分間）

2分間の自己PRに続き、以下のような質問があった。

【児童スポーツ教育コース】聞き取り質問5選

- ・児童スポーツ教育コースを選んだ理由は。
- ・このコースにしかない魅力は。
- ・どのような場面で子どもと関わりがあったのか。
- ・子どもと関わる時、どんなところに目がいくか。
- ・小学校教諭になりたいと思ったきっかけは。

【幼児教育保育コース】聞き取り質問5選

- ・子どものどんなところが好きか。
- ・子どもを遊ばせるときに注意することは。
- ・子どもに関するニュースで、最近気になったものは。
- ・勉強以外に取り組みたいことは。
- ・将来の夢と、その夢をもつきっかけは。

●ポイント

ホームページ、入試要項などに目を通して、学部・学科・コースなどの詳しい内容について答えられるようにしておく。面接官の質問をよく聞き、的外れな回答にならないよう注意する。自分の考えが正確に伝わるように大きな声でゆっくり話す。

◆小論文（資料分析型）の出題とポイント 児童スポーツ教育コース

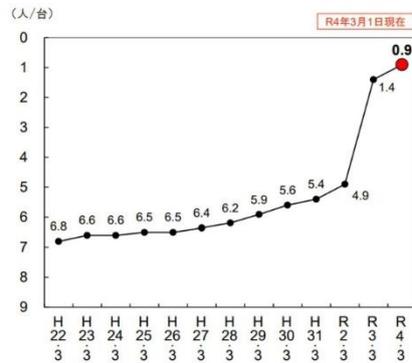
【2024年度出題】試験時間60分

1 令和元（2019）年12月に文部科学省は、GIGA（ギガ：Global and Innovation Gateway for ALL）スクール実現推進本部を設置した。1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現することが目指された。

そして、令和4（2022）年3月1日現在、学校における教育用コンピュータ（タブレット型端末を含む）及びインターネット環境の整備状況は、〈図1〉及び〈図2〉のとおりとなっている。

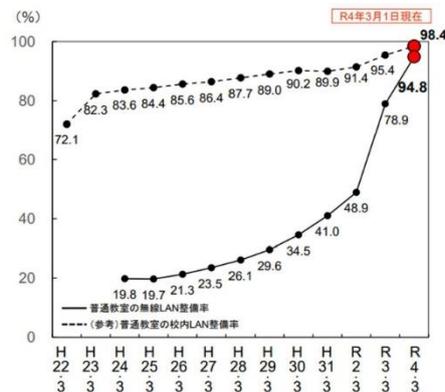
問. 〈図1〉及び〈図2〉の折れ線グラフから読み取れることを説明しなさい。また、小学校あるいは中学校の体育授業において、タブレット型端末をどのように活用する方法が考えられるか、その活用方法について自分の考えを述べなさい。

（600字以上800字以内。横書き）



※「教育用コンピュータ」とは、主として教育用に利用しているコンピュータのことをいう。教職員が主として校務用に利用しているコンピュータ（校務用コンピュータ）は含まない。
 ※「教育用コンピュータ」は指導者用と学習者用の両方を含む。
 ※「教育用コンピュータ」はタブレット型コンピュータのほか、コンピュータ教室等に整備されているコンピュータを含む。

<図1>教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数



※普通教室の無線LAN整備率は、無線LANを整備している普通教室の総数を普通教室の総数で除して算出した値である。
 ※普通教室の校内LAN整備率は、校内LANを整備している普通教室の総数を普通教室の総数で除して算出した値である。

<図2>普通教室の無線LAN整備率

出典：「令和3年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査研究（概要）（令和4年3月1日現在）〔確定値〕」（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/content/20221027-mxt_jogai02-000025395_100.pdf

●ポイント

資料の読み取りができるようになっておくことは絶対。また、運動・スポーツ・健康などの分野と子どもとの関係性、発育・発達段階などについて理解しておくことが重要。

◆小論文（資料分析型）の出題とポイント 幼児教育保育コース

【2024年度出題】試験時間 60分

人が健康的に生活を送るためには休養や睡眠は欠かすことができません。とくに睡眠は脳や体の疲れを取るために重要となります。しかし、現代の私たちの生活は夜型が進み、睡眠不足や睡眠の質にも影響を及ぼしています。また、テレビやゲーム、PC・スマホなどを寝る前に見ていると寝つきが悪くなることもあります。この睡眠の問題は大人だけではなく子どもにも影響を与えています。

